

⑥ 健康サポート隊！ その52

検査ですぐに分かる「溶連菌」

外来診療部



「夏風邪かな？咳は出ないのに、とにかくのどが腫れて痛い。」と病院を受診され、「溶連菌」と診断される方が続いています。熊本県内でも一時期に比べ流行は落ち着いたものの、まだまだ安心できません。

溶連菌はインフルエンザと同じような検査ですぐに診断することができます。今回は、溶連菌感染症についてお伝えします。

そもそも、溶連菌感染症とはどんな病気？

溶連菌とは、正式には溶血性連鎖球菌という細菌により引き起こされる感染症です。秋～春先・夏に流行し、特に子供の間で流行することから「子供がかかる病気」と思われがちですが、大人にも感染する病気です。小さいお子さんがいる家庭ではご両親も一緒に発症されるケースが多々あります。

風邪との大きな違いは、一般的には咳や鼻水がほとんどないことが挙げられます。

主な症状

いちご舌 →



- 発熱（38～39℃）
- 喉の痛み（のどは真っ赤に腫れ上がる）
- イチゴ舌（舌にイチゴのようなブツブツ）
- 全身発疹（かゆみを伴う多数の赤い発疹）

感染経路

- 咳やくしゃみなどでうつる飛沫感染
- 手などに付いた菌が口に入る経口感染
- 皮膚からの接触感染



検査はどのようにやるの？

溶連菌の検査は簡単です。検査自体はのどを綿棒でこするだけ。専用のキットを使い、陽性の場合は約90%が2分以内に判定できます。

高感度・迅速な判定で、すぐに診断がつき、より早く治療をすることで、家族間などの二次感染を防ぐことができます。



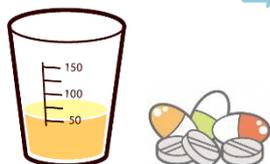
しっかり治さないとこわい合併症！

お薬を飲み始めると、2～3日で熱が下がり、のどの痛みも和らいでいきますが、症状が消えても抗菌薬はしばらく飲み続けなくてはなりません。菌が残っていると再発し、合併症を引き起こすからです。

合併症として、急性糸球体腎炎 中耳炎 副鼻腔炎 頸部リンパ節炎などがありますが、その中でも特に発症事例が多いのが、急性腎炎です。



むくみ、尿の出が悪くなり、尿に血や蛋白が混じってくる（血尿、蛋白尿）



判断するには、溶連菌発症後2～4週間後に尿検査を行い、異常がないかを確認することが大切です。自己判断でお薬を飲むのをやめずに、きちんと医師の診療を受けましょう。

食べるのも辛い！溶連菌に感染した方に適した食べ物

溶連菌に感染するとのどに強い痛みがあることが多いため、食事の際、飲み込みに苦労します。そんな時は無理して固形物を摂らず、のどごしがよく、消化のよい食べ物を取りましょう。食べるのが辛いときは、水分だけでもしっかり摂るよう心がけてください。

●**のどごしがよいもの**
ゼリー、ヨーグルト、
ババロア、プリン、
ポタージュスープ など



●**消化のよいもの**
おかゆ、うどん、豆腐、
煮た野菜（ほうれん草・
人参・大根・じゃがいもなど）、
茶碗蒸し、白身の魚 など



病気にならないためにも、日頃からの手洗い・うがいが大切です。また身近に感染した人がいる場合は、マスクをつけるなどして予防を行いましょう。症状がある場合は、重症化しないためにも早めに受診し治療が必要です。ご不明な点は、スタッフまでお尋ね下さい。（外来診療部 検査 松永）



爪白癬（爪水虫）の治療薬について



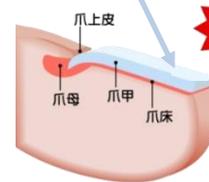
水虫の原因となる白癬菌は高温多湿を好むため、夏になると菌の活動が活発になります。中でも市販薬で簡単に治療ができない爪水虫の治療について今回はご紹介します。

爪水虫は白癬菌（はくせんきん）というカビ（真菌）が爪の中にまで感染し発症します。かゆみや痛みといった自覚症状はありませんが、分厚くなり過ぎると靴を履くときに圧迫され、痛みを感じる場合があります。糖尿病を患っている方は合併症を引き起こすリスクにもなります。

爪水虫の多くは足の親指の爪に感染しています。爪が白く濁っている、変形している、ポロポロになっているのであれば白癬菌に感染している可能性があります。患者数は約 1200 万人で 60 歳以上の患者さんが 40%以上を占めているといわれています。



爪の下（爪床部分）に根ざしている水虫菌が、爪の内側の柔らかいケラチン部分に侵入



爪水虫に！



市販薬の外用剤（クリーム剤、液剤）は爪の中にまでは浸透しませんので効果がありません。病院では、飲み薬のラミシール（6カ月程度連日内服）、イトリゾール（1カ月に1週だけ内服するパルス療法、3サイクル）が使われていますが、副作用等もあるため、特に高齢者や合併症を多く抱える患者さんへの使用は敬遠されています。近年、爪に浸透しやすい爪水虫専用の塗り薬が開発され、安全性も高く、患者さんへの負担も少なく、多く使用されるようになりました。新しい爪に生え替わりながら、ゆっくりと治っていきますので、治療期間は6ヶ月から1年間を目安に根気よく行います。

水虫は放っておくと家族や周りの人にも感染します。一人で悩まず、早めにかかりつけ医に相談し、根気強く治療していきましょう。



以上、不明な点がありましたらご相談ください。